

## 町の無料相談

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる可能性があります。

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	5/12(火)、5/25(月) 6/9(火)、6/22(月)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎313 (要予約)
	行政書士	5/20(水)、6/17(水)	10:00~15:00	役場会議室	役場総務課☎313
人権・行政相談	6/11(木)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎313	
電話健康相談	平日	9:00~17:00	保健センター☎294-5511		
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00~12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎295-2112①126	
子育て相談 なんでも話してみよう	6/12(金)	10:00~11:00	役場相談室	子育て支援センター ☎294-4820	
	6/26(金)		子育て支援センター		
教育相談	平日	10:00~16:30	教育センター☎295-2525 (電話相談可)		
心配ごと相談	毎週水曜日	10:00~12:00	社会福祉協議会(ウィズもろやま内)☎295-3111		
消費生活相談	毎週火曜日	10:00~15:00	役場相談室	役場産業振興課☎214	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30~17:00	アスポーツ相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (ウィズもろやま内)☎080-2274-1445		

## 歴史散歩

第311回

新規指定文化財の紹介  
源海上人坐像・愛宕地蔵  
大権現(西大久保)

西大久保地区の智福寺には、中世の大型板碑である「弘安・応長の板碑」をはじめとした中近世の板碑や石造物があります。これらの石造物は、西大久保地区に所在したと伝えられている常楽寺という寺跡から昭和40年代に移転されたものです。

令和2年3月、智福寺の石造物のうち、源海上人坐像と愛宕地蔵大権現が町の指定文化財(有形民俗文化財)に指定されました。

源海上人坐像は、高さ1メートルほどの大きさで、正面には頭巾を被り、腹のあたりで印相を結ぶ40センチメートルほどの修験の行者とみられる坐僧が浮き彫りで刻まれています。像の光背には、常楽寺開山にまつわる「入間郡大窪邑常楽寺開山源海上人」という僧名が記されています。像は、源海上人の供養と、この世の全ての人々の幸せのためにと願い、寛文10年(1670)に造立されました。愛宕地蔵大権現は、万治3年(1660)に建てられた将棋の駒のような形をした高さ85センチメートルの文字塔です。表面には、



源海上人坐像

「愛宕地蔵大権現」の銘が刻まれており、近世に修験者によって広められた火伏せの神を信仰する愛宕信仰により建立されたことを示しています。また、銘の脇には「武州入間郡大久保村玄海上人」と刻まれており、常楽寺を開山した「源海上人」と同じ音の「玄海上人」という僧が登場します。

江戸時代後期の地誌『新編武蔵風土記稿』には、「天台宗羽黒派、江戸霊巖嶋普門院の配下なる由、今は破壊してわずかに廃せざるばかりなり」という記述があり、常楽寺が羽黒派修験の寺院であり、江戸時代後期には衰退していたことがうかがえます。

源海上人坐像は、常楽寺が江戸時代前期以前に、修験道と関わりのある僧源海上人により開山されたことを、愛宕地蔵大権現は、修験と関連の深い愛宕信仰の普及に玄海上人が寄与したことを示しています。これらは、衰退した寺院の歴史を知るとともに、江戸時代の信仰の様子を紐解く貴重な文化財です。智福寺にお立ち寄りの際には、地域の歴史を伝える石の文化財をぜひご覧ください。